

隣の外国籍市民との付き合い方 ～まずは知ることから始めよう～

参議院議員選挙でにわかに浮上した“ガイコクジン問題”。一方、国は“多文化共生社会”を推進しており、私たちが住む松戸市にも多くの外国籍の市民の方が共に暮らしています。お互いに同じ地域で暮らしていくために大切なことについて考えたいと思います。

*現状はどうなっている？

1年で約2,500人の外国籍市民が増えた。
増えているのは事実。
松戸市の人口 497,433人
外国籍市民の人数 = 17,791人 (約3.57%)

*どんな国の人が多い？

アジアから多く来ている。
1位 中国、2位 ベトナム、3位 フィリピン、
4位 韓国、5位 ネパール、6位 スリランカ、
7位 タイ、8位 台湾、9位 アメリカ、
10位 オーストラリア



*日本人の人口に占める外国籍市民の割合は？

新松戸地区に多い
1位 新松戸 (5%)、2位 本庁地区 (4.47%)、
3位 馬橋 (3.83%)、4位 小金 (3.62%)
5位 常盤平 (3.22%)
新松戸で「外国の人が多いな」と感じるの
はデータからも分かる。

詳しくはこちら⇒
「松戸市多文化共生のまち
推進指針」をお読みください



外国籍市民とお付き合いしている 松戸市民に聞きました

まずは相手を知ること。そうすれば恐怖心はなくなる。



日本語の言葉の壁が大きいので、日本人とコミュニケーションが取りにくい。結果として、自分たちのコミュニティで固まってしまうことが多い。

外国籍市民が日本(松戸市)で暮らすには問題が多すぎる。窓口、困った時のサポート体制、全然足りていない。HPのどこに自分が欲しい情報があるのか外国籍市民にとっては全く分からない。



「言葉」「価値観」「文化」の壁、 どうやって乗り越えればいい？

隣に住む外国籍市民の方は、なぜ日本に来たのでしょうか。仕事？勉強？結婚？その外国人が暮らしてきた国や地域の価値観に「ん？」と違和感を感じることも。でも、見方を変えれば、その国のことを知るチャンスでもありますよ。ぜひ交流してみませんか？町会の集まりに声をかけたり、学校の行事に誘ってみましょう。人は温かさの中にいると、気持ちが柔らかくなり、逆にキツさの中で孤独になると、気持ちがトゲトゲしてくるのではないのでしょうか。

外国籍市民を“全体化”せず“個人”として

日本人に色々な人がいるように、世界にも色々な人がいます。隣近所の外国籍市民と、一人の人間として接してみませんか？



多国籍料理パーティーのススメ

美味しい食べ物を前にすると、心が和みやすよね。お国の料理を持ち寄ってランチ会などはいかがでしょう。

拡大おしゃべりカフェ & 議会報告会

不登校、みんなどうしてる？

～不登校の子・孫を持つ人のおしゃべり会～



どうして我が子が不登校に？
他のお宅ではどうやって接しているの？？
話して、聞いて、みませんか？

10月5日(日) 14:00～
蔵のギャラリー結花(ゆい)

下矢切89-4 P: 小型2台

参加条件

不登校のお子さん・お孫さんがいる方
(経験した方を含む)
ご自身やお子さんが不登校だった経験者、他

問い合わせ先

090-5579-1739 (増田)
またはQRコードから→

※人数把握のため、あらかじめ
お申し込みいただくと助かります。



9月議会の予定

8月27日(水) 請願提出期限(正午)

9月5日(金) 定例会招集日

8日(月)～12日(金) 本会議

16日(火) 総務財務常任委員会

17日(水) 健康福祉常任委員会

18日(木) 教育環境常任委員会

19日(金) 建設経済常任委員会

22日(月)、24日(水)～26日(金)

決算審査特別委員会

30日(火) 本会議(最終日)

増田の担当



松戸市議会議員

増田かおる

matsudoshi.masuda.kaoru@gmail.com

http://www.masuda-kaoru.net/

〒271-0096 松戸市下矢切89-4

Tel 047-710-7980

相談は随時受け付けています。
どうぞ遠慮なくご連絡ください。

